

平成 25 年度 研究機構活動報告書

研究機構長 新田義孝

1. 外部資金応募・採択情報

- ①科研費応募 6 件（経済学部 1 件、環境情報 3 件、総合政策 1 件、研究員 1 件）
（平成 26 年度に科研費一件が採択された）
- ②外部資金情報提供：科研費以外の外部資金情報を適宜全教員に提供した。

2. 研究所の活動

1) 関孝和数学研究所

- ①シンポジウム等
数学史公開講演会を下記の通り実施した。
日時：2 月 28 日（金）10：00～17：00
- ②外部資金を下記の通り獲得した。
金子和雄「パレルヴェ方程式およびガルニエ系の特殊解とモノドロミ」（科研費・継続）
森本光生「大成算経における近世日本の数学観」（科研費・継続）
小林龍彦「漢訳西洋暦算書の総合研究」（研究費・継続）
小川東「近世日本数学の方法と論理」（科研費・継続）

2) サステナビリティ研究所

- ・四日市大学自然環境教育研究会と合同でブナ林の調査を行い、論文を「四日市大学環境情報研究」にて発表した。

3) 公共政策研究所

- ①外部資金を下記の通り合計 870,350 円獲得し、受託事業を実施した。
 - ・平成 25 年度ワンステップ研修講師派遣業務
（三重県市町総合事務組合より受託：700,350 円）
 - ・平成 25 年度碧南市市民協働推進事業
（碧南市（地域協働課）より受託：120,000 円）
 - ・平成 25 年度議員研修会業務
（碧南市（議会事務局）より受託：50,000 円）
- ②碧南市、津島市等で、講演および現地指導を行った。

4) 流域ルネッサンスプロジェクト

- ①A プロ
・富田地区の調査を行い、観光資源を中心に富田地区の魅力を盛り込んだ地図を作成し、学園祭にて展示・発表した。
- ②MovieZoo
・四日市市にあるアンティ株式会社と共同で、同社がベトナムで生産するカテキン茶への想いを、日本人・ベトナム人学生がインタビューして映像化した。また、学園祭りでも模擬販売し、好評であった。